


専門研修「政策形成のための統計分析（基礎）」

【日時】	令和2年12月14日（月） 9：00～17：00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	37名
【講師】	・中野区 地域支えあい推進部 職員
【研修内容】	<p><目的></p> <p>統計データ活用場面における情報収集・分籍・評価・発信の行動プロセスを習得し、統計データを課題解決、政策形成などに活用する能力を身につける。</p> <p><内容></p> <p>①エビデンスに基づく政策形成と政策評価（講義・演習）</p> <p>②統計データを最大限活用するための基礎と応用（講義・演習）</p>  <p><演習の様子></p>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・統計について、基礎的な用語や分かりやすい事例で説明していただけだったので、楽しく理解することができました。 ・統計は単に集計するだけでなく、集計方法についての知識と活用術も重要になることを学びました。 ・検定の考え方は難しいところもありましたが、エクセルで算出可能なものは自分でもやってみたいと思いました。 ・グループワークを通じて、詳細なデータをいかにテーマに合わせて活用するか、イメージすることができました。 ・今回学んだことを自分自身でさらに深め、今後の政策立案に活かしていきたいです。